



議員提出議案第二号

人種差別撤廃条約の早期批准に関する要望決議書について

このことについて、別紙のとおり衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総理府総務長官に決議書を提出する。

昭和五十八年十二月二十三日

提出者	三朝町議会議員	政門正
賛成者	三朝町議会議員	石山利男
賛成者	三朝町議会議員	牧田禎
賛成者	三朝町議会議員	安井由行
賛成者	三朝町議会議員	藤井佳夫

昭和五拾八年拾貳月廿叁日

原案可決

三朝町議会議長名越典由

人種差別撤廃条約の早期批准に関する要望決議書

本年は、世界人権宣言35周年という記念すべき年にあたり、この年に人権擁護に関するとりくみを飛躍的に強めることが求められている。

その一環として、一昨年末に開催された第36回国連総会において「世界人権宣言35周年にちなんで各国でとりくむべき事項」が満場一致で採択され、これを遵守していくことが要請されているところである。

またこの決議は、各国が人権に関する未批准条約の批准を促進するようよびかけているところであり、わが国においては、部落差別をはじめ在日韓国人・朝鮮人にたいして今日なお存在する差別の実態を直視するとき、人種差別撤廃条約の批准が最も急を要するところである。

この条約は、一九六五年に国連で採択された条約であり、生まれにもとづく差別をも対象とし、差別撤廃にむけた具体的規定を含んだ重要な条約である。

よって政府におかれては、今日すでに一二〇ヶ国近くの批准国をみている現状にもかんがみ、わが国においても人種差別撤廃条約の早急な批准がなされるよう強く要望する。

以上決議する。

昭和五十八年十二月二十三日

三朝町議会